

参考資料

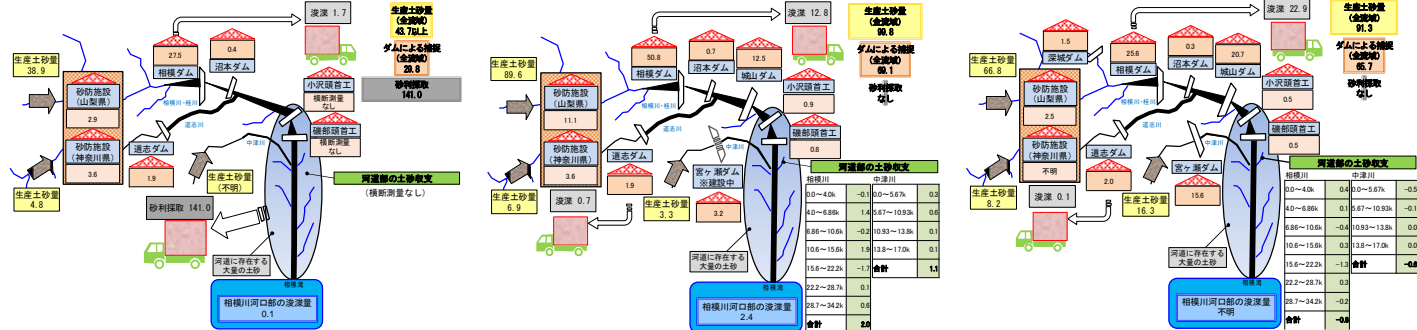
- ・ 流域全体の土砂収支
- ・ 相模ダム湖内の河床構成材料
- ・ 土丹露出箇所（平成 26 年度現地調査結果）
- ・ 相模川三川合流部周辺の砂州の伝播
- ・ 磯部頭首工周辺の河道変遷と砂州の固定化の要因
- ・ 置き砂モニタリング調査結果の概要
- ・ 河口砂州・干潟環境の変化
- ・ ダム堆積土砂の浚渫コスト

昭和30年代 (相模・道志ダム完成後 ～城山ダム完成前) 単位：万m³/年 [S19～S39平均]

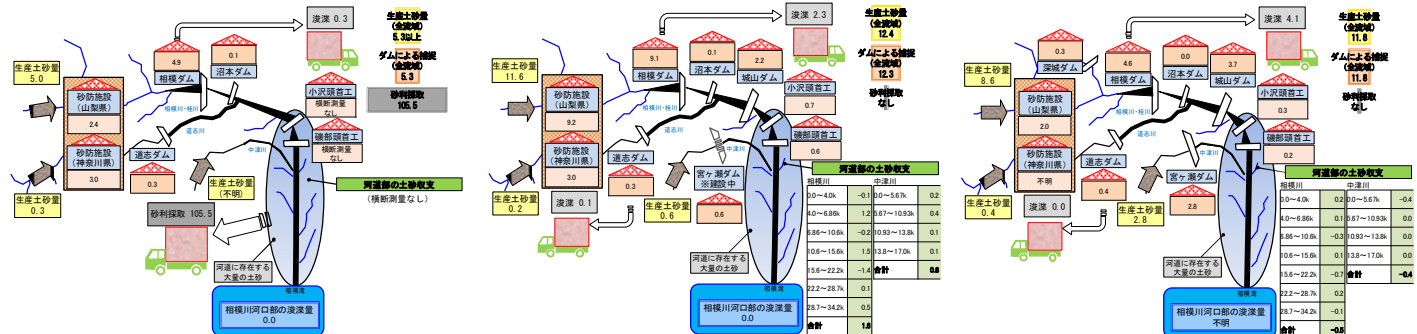
昭和60年代 (城山ダム完成後 ～宮ヶ瀬ダム完成前) 単位：万m³/年 [S40～H12平均]

現在 (宮ヶ瀬ダム完成後) 単位：万m³/年 [H13～H25平均]

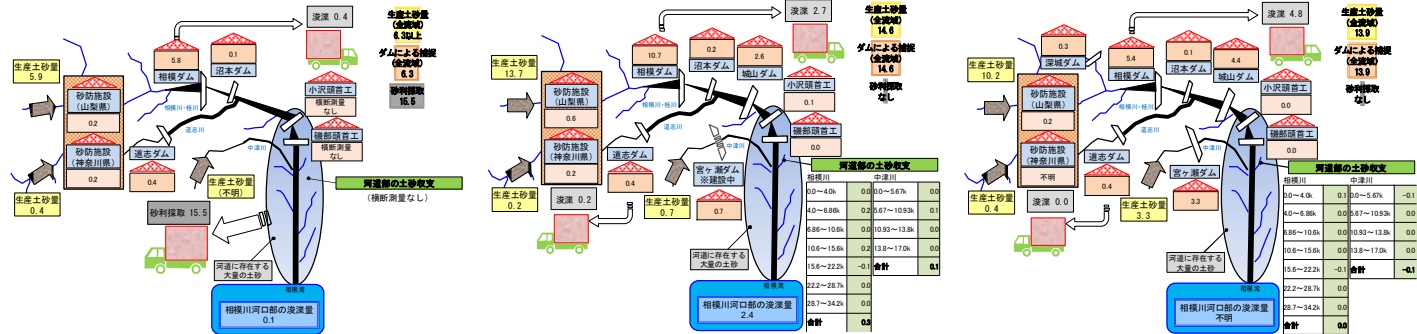
全粒径



河道を構成する成分 (主に砂利・砂、 $d_{60}=1.0\sim70.0\text{mm}$ 程度)

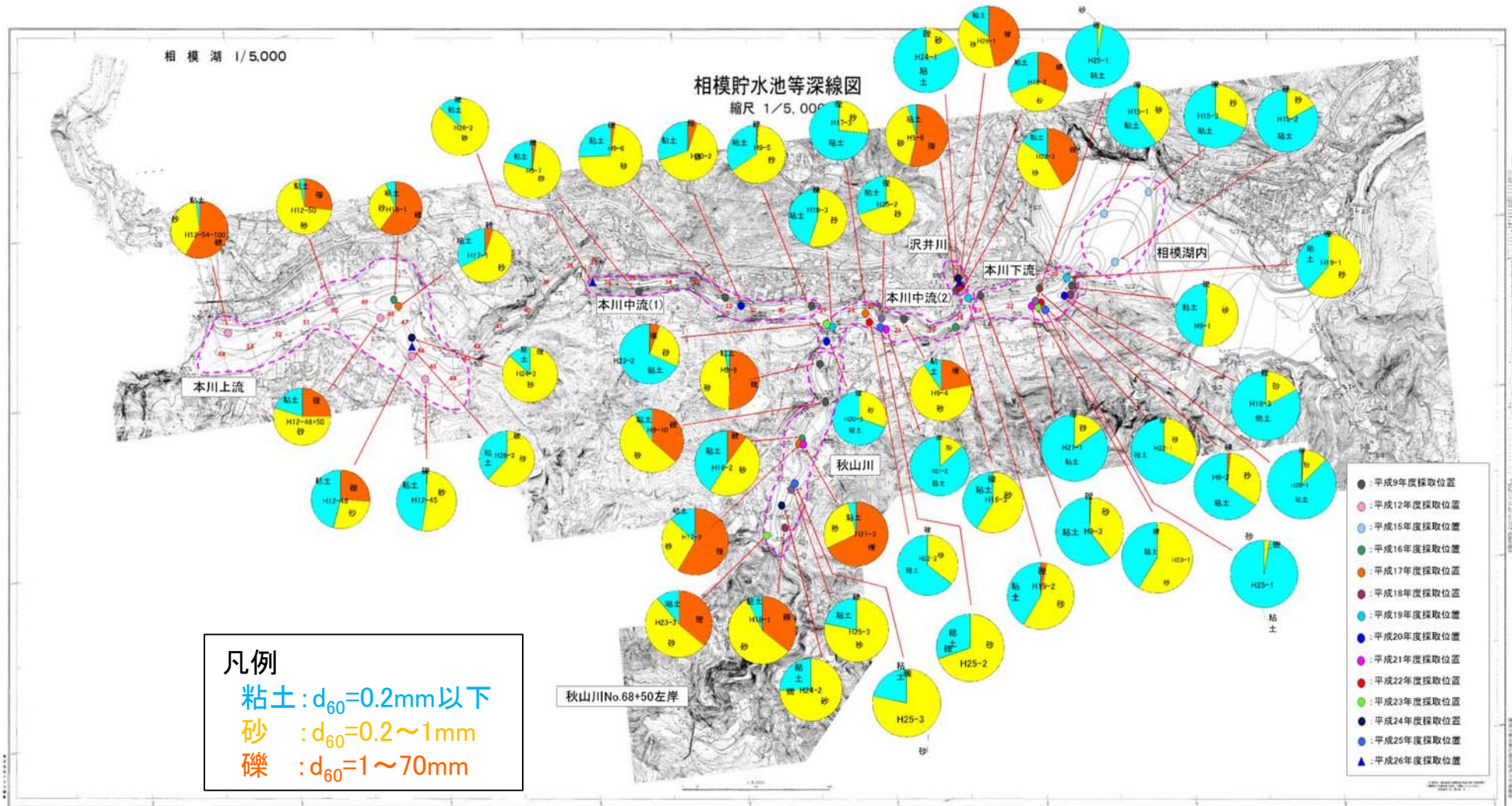


海浜を構成する成分 (主に砂利・砂、 $d_{60}=0.2\sim1.0\text{mm}$ 程度)

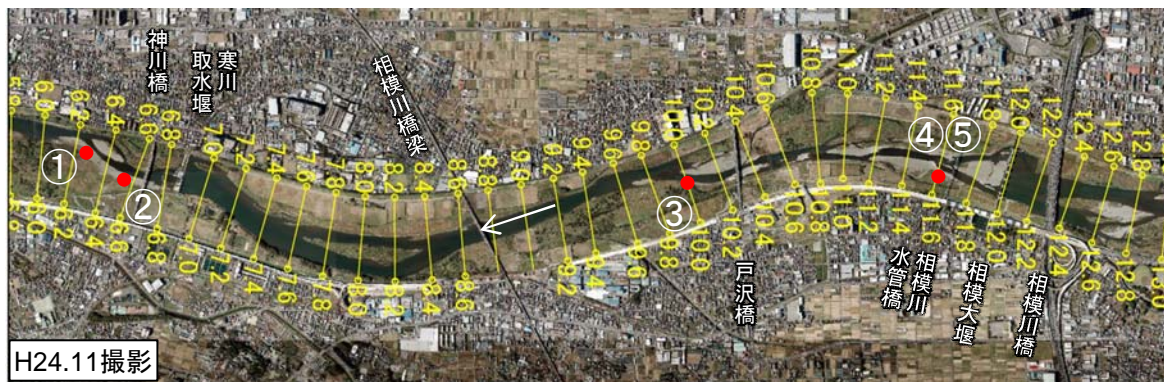


凡例	土砂動態
	相模川で生産され流下する土砂
	相模川で横断工作物に捕捉される砂・礫
	ダム浸漬

流域全体の土砂収支



相模ダム湖内の河床構成材料



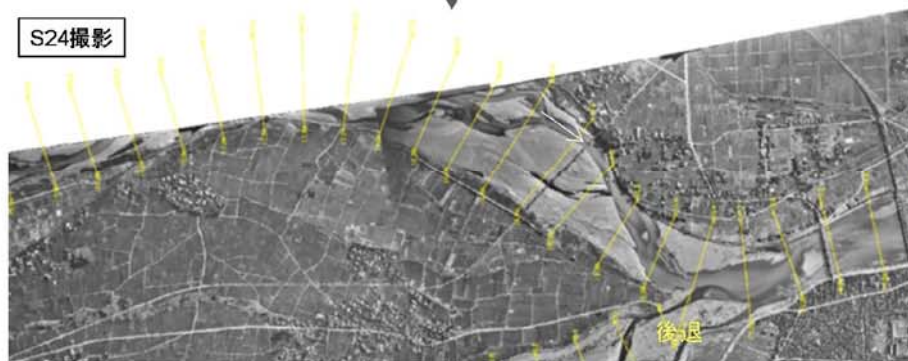
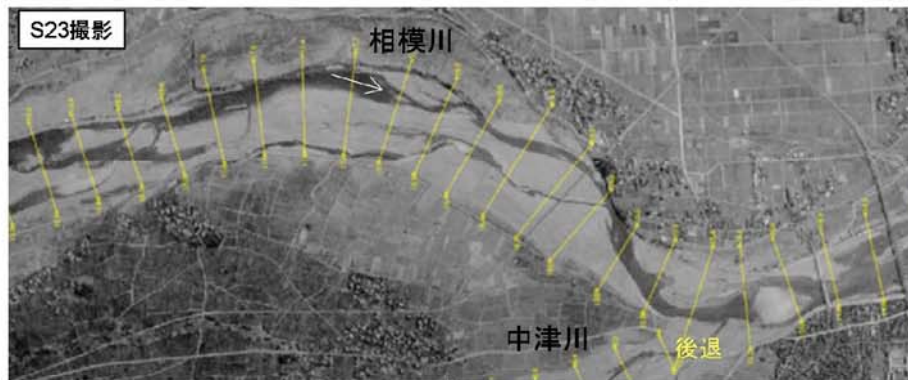
写真①～⑤相模川：H26.11.11撮影

土丹露出箇所（平成26年度現地調査結果）（1）

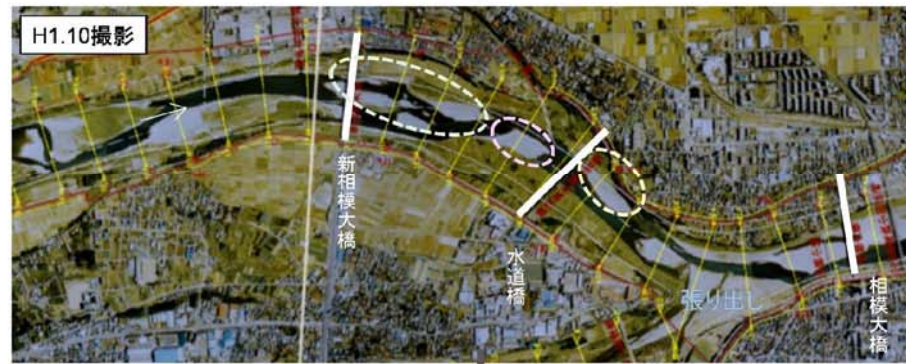
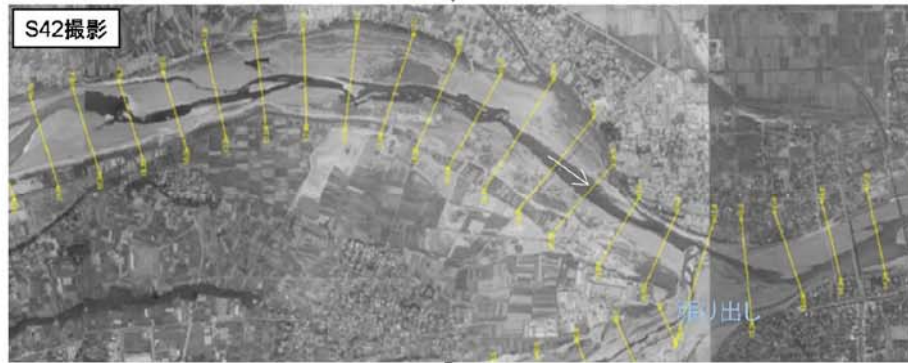


写真⑥相模川 : H26.10.15撮影
 写真⑦中津川 : H26.11.11撮影

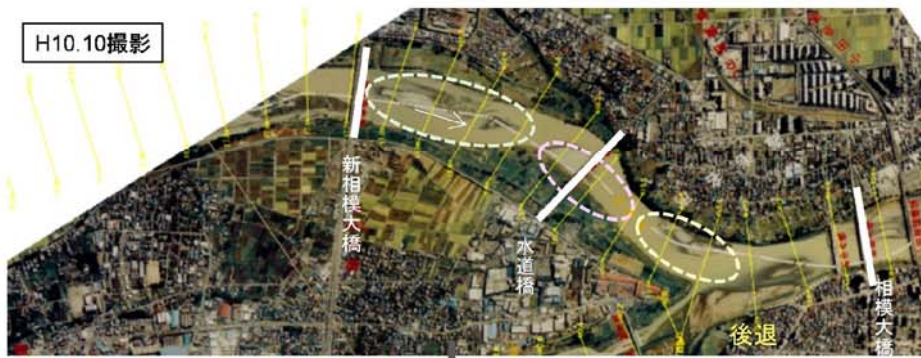
土丹露出箇所（平成 26 年度現地調査結果）（2）



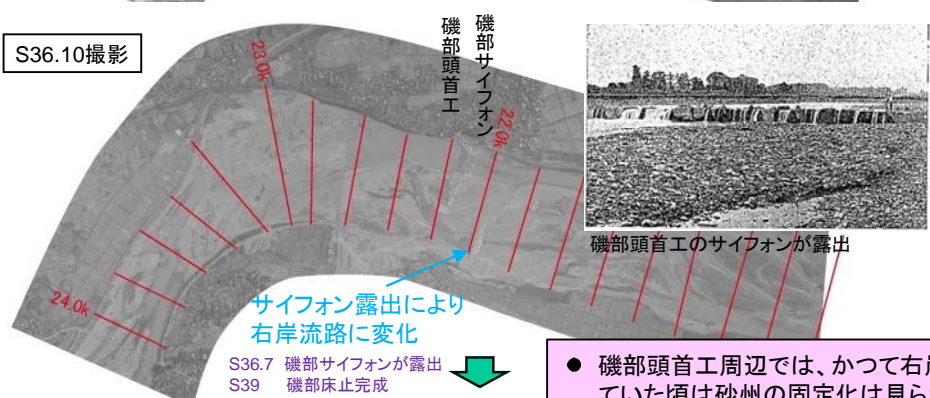
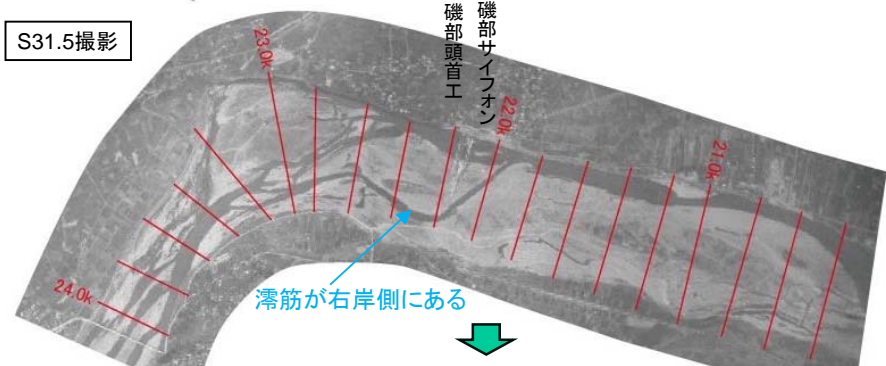
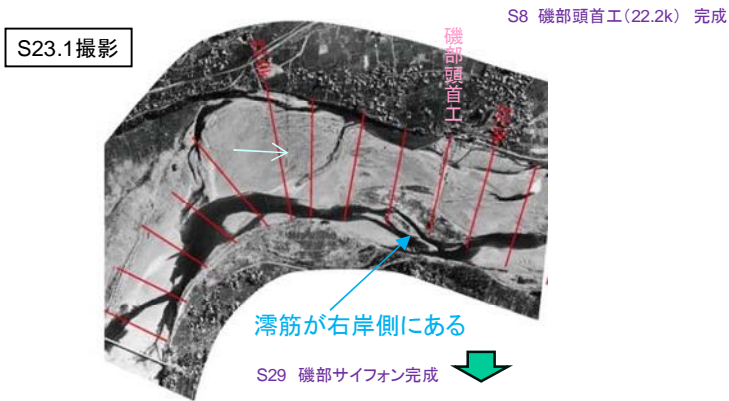
S39砂利採取全面禁止



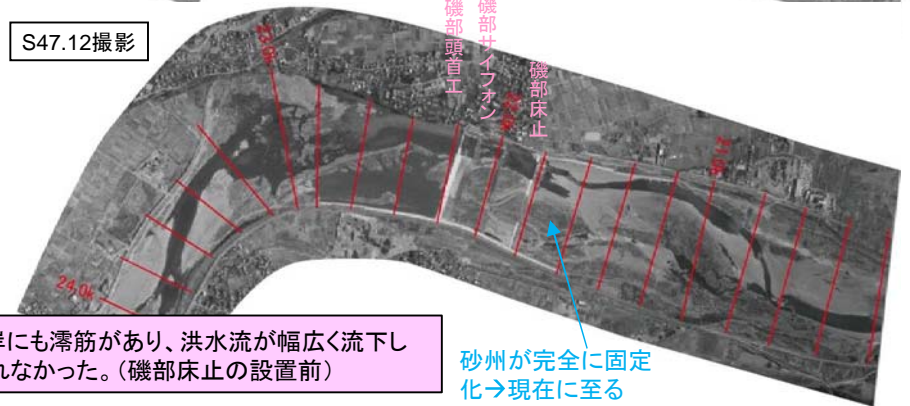
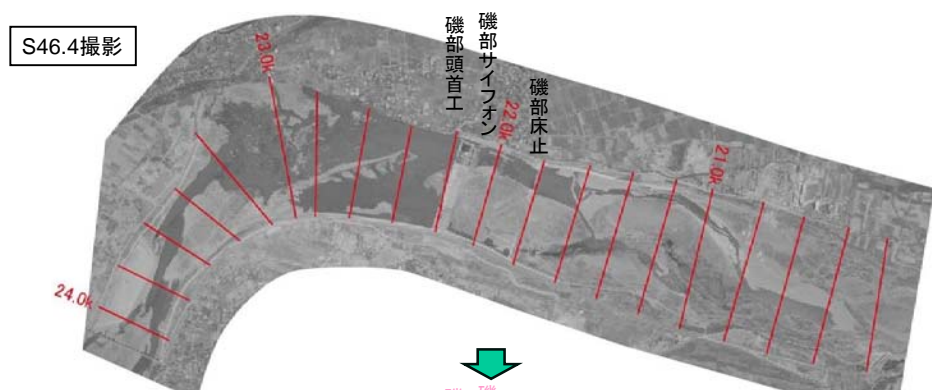
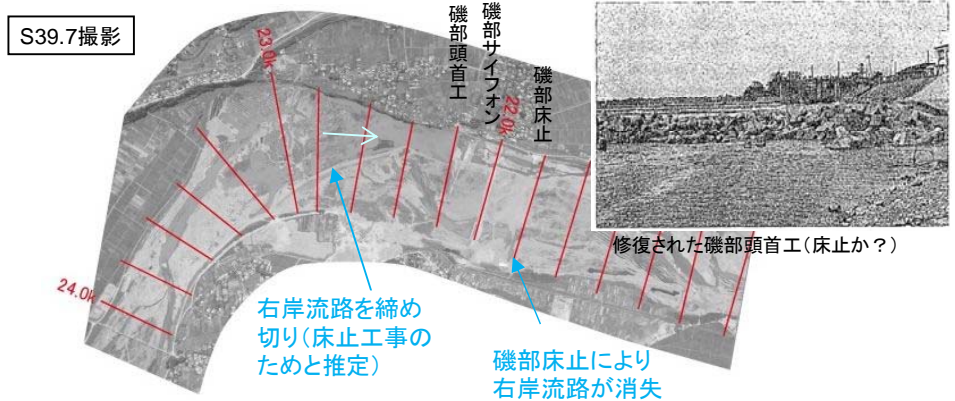
相模川三川合流部周辺の砂州の伝播



相模川三川合流部周辺の砂州の伝播



S8 磯部頭首工(22.2k) 完成



● 磯部頭首工周辺では、かつて右岸にも濡筋があり、洪水流が幅広く流下していた頃は砂州の固定化は見られなかった。(磯部床止の設置前)

磯部頭首工周辺の河道変遷と砂州の固定化の要因